

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題                   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--------------------------------|--|---|------------|
| 1    | 25   | 一人ひとりの暮らしを大切にしたい利用者中心・主体の生活の実施 | ①本人の生活を尊重し、思いや希望の把握に努め、スタッフ間で話し合いケアにつなげる<br>②ホーム内の活動の充実<br>③敬意・尊厳のある声掛けなどの接遇を心掛け、ご利用者の思い、発言を促す<br>④残存機能を活かし、できること、やりたいことができる | ①積極的にコミュニケーションを図り、ご利用者やご家族の希望や思いに耳を傾け、その方らしい生活ができるようにスタッフ間のミーティングで話し合い実践していく<br>②レクリエーション活動など、工夫を凝らし充実させる。またご利用者の希望を聞き、希望に沿った活動ができるようにする<br>③ご利用者の思いや希望をご自分の言葉で伝えられるように、敬意のある声掛けを行う。また、日々の生活の中で気軽に発言できるような雰囲気作りを行う<br>④ご利用者の状態の把握をミーティングや記シートなどを通し職員間で把握し、残存機能を活かしたケアの統一を図れるようにする | 12ヶ月       |
| 2    | 51   | 外出の機会をもち地域との交流を図る              | ①地域行事への参加<br>②外出の機会を増やし地域の方との交流を継続する<br>③地域の方にホームを身近に感じていただく   | ①行政・自治会・認知症カフェ等の活用。地元の情報を得て参加に繋げていく<br>②散歩や地域の行事参加、ドライブ等で外出の機会を増やし交流を図る<br>③地域広報・回覧板等にホームの広報を配布し、ホームのことをよりよく知っていただく   | 12ヶ月       |

|   |    |                           |   |  |      |
|---|----|---------------------------|---|--|------|
| 3 | 15 | 職員一人ひとりのスキルアップと働きやすい環境づくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>①ご利用者主体のケアをチームケアとして実践できる</li> <li>②職員間でフォローアップができる環境ができる</li> <li>③職員の出来ないこと・分からないことを一つずつ解決しケアの統一を図りスキルアップしていく。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>①スタッフ個々のスキルを理解し合い、スタッフ間でも敬意のある言葉かけをしながらチームとして介護の実践をしていく</li> <li>②モチベーションがあがる声掛けをスタッフ同士で行う</li> <li>③ケアに対して分からないこと・出来ないことをミーティング等で話し合い解決しケアの統一、職員のスキルアップに繋げていく</li> </ul> | 12ヶ月 |
| 4 |    |                           |   |  | ヶ月   |
| 5 |    |                           |   |  | ヶ月   |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。